

山陽子ども アイランドだより

第155号

2023年(令和5年)

3月31日発行

赤磐市立山陽公民館

〒709-0827

赤磐市山陽1-10

TEL (086) 955-9777

Mail: sanyo-

komin@city.akaiwa.lg.jp

「くるくるストロー&タコこぶたーを作ろう」

2月18日(土)

参加者

児童 29名
ボランティア 7名
保護者ボランティア 2名

今回は、2種類の動くおもちゃを作りました。まずは、ストローを使った「くるくるストロー」から作ります。ボランティアの吉田さんの指導のもと作製していきます。ストローにあらかじめ線を引いてあるので、それに沿って切っていきます。切ったストローに切り込みを入れ、プロペラを作ります。プロペラは、斜めに折り込んでいくのがポイントですが、そこが難しい！苦戦しながら作製していました。

その次は、細いストローと組み合わせ、先程のプロペラも合体させて仕上げていきます。出来上がったら、ストローを吹き、繋ぎ合わせたストローの間で、プロペラを回すのがベストですが、息の加減が難しい！上手に吹けるようになると、プロペラももう1つ・2つと増やし、難易度を上げてチャレンジして行きました。

次に、「タコこぶたー」を作りました。紙に2本線が引いてあり、それに沿って切り込みを入れます。2つの切り込んだ部分を少し重ね合わせて貼り、凧ひもを付けたら完成です。

「春休み子ども寺子屋 in 公民館」

3月25日(土)

参加者

児童 25名
ボランティア 11名
保護者ボランティア 1名

子どもたちも春休みに入り、朝からテンションが高く、落ちついて勉強できるのかな？と心配しましたが、低中高で各部屋に分かれ学習時間に入ると、どの学年の子も静かに、それぞれのペースで頑張ることが出来ていました。

今回の体験学習は、「プログラミング学習」をし、これからの時代に合わせた学習となりました。

低学年は、ぬり絵をした後「dash」というアプリを使ってその絵を読み込むと3D映像になって画面の中に飛び出してくるというものでした。自分で色を付けたものが、そのまま飛び出してくる不思議な世界を楽しみました。

中学年は、ロボットを使ってすごろくをしました。どのカードをロボットに読みこませたら、ゴールにたどり着けるのか？という、ちょっと頭を使わないと最後までたどり着けない難しいものですが、講師がここまでならいけるかな？と用意していた分量を飛び越えて、全部やりきってしまうという中学年の凄さを見せてくれました。

高学年は、実際にパソコンを使って、プログラミングをしてロボットを動かすことを学びました。「このプログラミングを入力したら前に動く」などを教えてもらい、ロボットを前進させたり回転させたりと、プログラミングにチャレンジしていました。

ひもを持って走ると、くるくると回りながら凧のように揚がります。こちらも、2個3個と繋げると連凧のようになります。最高7個を繋げ、一個一個に顔を描き「7人兄弟」と工夫した作品も見られました。

作って遊べる活動の時は、子どもたちのキラキラした笑顔が広がり、製作意欲も湧きます。はさみを上手に使い、テープをしっかり止め、工夫しながら完成させた「くるくるおもちゃ(作品)」に、みんな満足の様子でした。



まだまだ、入門編といったところではありますが、子どもたちにとって貴重な体験となりました。

昼食は、「三色丼」春の定番メニューです。コロナ対策の緩和もあり、友達と小さな声で話をしながらの食事はとても楽しい様子でおかわりも進み、いつも以上に美味しく食事ができたようでした。



子どもたちの感想

- ・説明通り、間違えないように作りました。
- ・丁寧に作ったから、どっちもくるくる回って楽しかった！
- ・ストローを斜めに折る所とテープできれいに留めることが難しかった。
- ・タコこぶたーはよく飛んで、くるくるストローも上手に回って楽しかった！
- ・ストローを優しく吹いてプロペラが上手に回るように超越した！

子どもたちの感想

- ・春休みの宿題を頑張って、ほとんど終わらせた！
- ・問題の分からないところは、ボランティアさんに聞いて教えてもらいながら解きました。
- ・プログラムのカードをロボットに読み込ませて動かされたのが楽しかった！
- ・ぬり絵をスマホに写してのぞくと、音楽に合わせて絵が動くのが面白かった。
- ・みんなでおしゃべりをしながら、ご飯が食べられて嬉しかった。
- ・三色丼がおいしかった！また食べたいです。



山陽子ども
アイランドだより

最終号

2023年(令和5年)

3月31日発行

「終了式」

3月27日(土)

参加者
児童
ボランティア

1031名

今年度のアイランドも最後の活動となる終了式です。

最初に、ボランティアの塚田さんの「思い出クイズ」で、この1年間どんな活動してきたかを振り返りました。その後、ボランティアの高木さんの指導ではさみを使って作る、簡単首飾り(冠)を作成しました。用意された紙を切るだけで、あっという間に出来上がり、式にはそれを付けて臨みます。

次は、思い出シートの記入です。先程のクイズで出てきた活動を思い出しながら、「何が一番楽しかったか」「何が一番思い出に残っているか。」を書いていきました。

一人ひとりの思い出シートは、帰る時に「なかま」の文字の書かれた、みんなの思い出シートに変身します。

式の前に、もう1つ。みんな大好き「棒パン」作りです。式の前に発酵させるので、式の前に生地を延ばして棒に巻き付ける準備をもらいます。

馴れたもので、6年生は職人のように作っていきます。生地を延ばす場所を探している1年生に「ここにおいで。」と、優しく声を掛けてくれたのも6年生でした。立派になったと成長を感じさせてくれました。

思い思いの棒パンが出来るといよいよ終了式です。式の前に簡単なりハールをし、本番に挑みます。静かにより姿勢で臨み、館長から一人ひとり「終了証」を受け取っていきます。きちんとした、とても素晴らしい式となりました。

式が終わると、お楽しみみの「棒パン」を焼きに行きます。桜の下で、こんがり焼けた棒パンを頬張り、最後にみんなで記念撮影をしました。

令和4年度は、コロナ禍でありながら、ほぼ予定していた活動ができ、みんなと過ごした思い出が、たくさん作れたことを嬉しく思います。そして、令和5年度のアイランドも、1つ学年が大きくなったみんなが参加でき、5月には元気に会えることを、ボランティア・公民館職員は願い、楽しみにしています。

【アイランドクイズ⑩ 答え合わせ】

- ① 赤い色をしている。
 - ② 逆から読んでも言葉になる。
 - ③ 頭に「腕」を付けると違う言葉になる。
 - ④ 体の部位になる。
 - ⑤ 「角」が付いている。
- 5年 平川 蒼空くん・5年 杉守 尊くん・
4年 有元 大智くん・1年 有元 華さん
全問正解、おめでとう！

お知らせ

アイランドだよりは、デジタル環境の充実、環境保全の観点から、令和五年三月末を持ちまして廃止することとなりました。

次年度の活動に付きましては、登録いただくグループLINEの動画にて報告させていただきます。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

